

# 令和8（2026）年度定時社員総会 第45回研究大会

開催期日・会場 2026年5月16日（土）－17日（日）  
愛知大学・愛知東邦大学

	午 前	昼休み	午 後
15日 （金）			18:00～19:30 ■2025年度第4回理事会
16日 （土）  会場： 愛知大学 名古屋 キャンパス グローバル コンベンション ホール	9:00 定時社員総会受付開始 9:40～10:40 定時社員総会  10:10 ～研究大会受付開始 研究大会 11:00～11:10 会長挨拶、会場校挨拶 11:10～12:00 基調講演	12:00～13:30 ◆打ち合わせ シンポジウム関係者  2026年度第1回研究委員会 第1～第5分科会打ち合わせ	13:30～16:30 シンポジウム  17:30～19:00 情報交換会
17日 （日）  会場： 愛知東邦 大学	9:00 受付開始  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center;">分科会</div>  9:15～12:15【午前の部】  第1分科会：北海道地区 第2分科会：東北地区 第3分科会：中国・四国 地区 第4分科会：九州地区 第5分科会：研究委員会	12:15～13:30  第6～第10分科会打ち合わせ  2026年度第1回理事会  2026年度第1回編集委員会	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center;">分科会</div>  13:30～16:30【午後の部】  第6分科会：関東地区 第7分科会：東海・北陸 地区 第8分科会：京都地区 第9分科会：阪神地区 第10分科会：特別委員会

一般社団法人全国私立大学教職課程協会



## 会場案内

### ◆5月15日(金) 理事会

- ・会場：ウイנק愛知 907 会議室

### ◆5月16日(土) 第1日

#### 定時社員総会

- ・会場：愛知大学 名古屋キャンパス  
グローバルコンベンションホール

#### 研究大会 基調講演・シンポジウム

- ・会場：愛知大学 名古屋キャンパス  
グローバルコンベンションホール

交通案内・アクセスマップは、14-15 頁をご覧ください。

#### 情報交換会

- ・会場：The SEA by ALLY's 納屋橋店 (ザシーバイアリーズ)  
<https://tabelog.com/aichi/A2301/A230102/23080309/>  
(愛知県名古屋市中区栄 1-2-27 DEL style 名古屋納屋橋 by Daiwa  
Roynet Hotel 1F)

### ◆5月17日(日) 第2日 研究大会・分科会

- ・会場：愛知東邦大学 A棟及びB棟

交通案内・アクセスマップは、16-17 頁をご覧ください。

## 参加申込要領

### 1. 研究大会／情報交換会の参加申込方法

4月14日(火)ー4月28日(火)の間にHP トップ新着情報欄に設けた「令和8(2026)年度定時社員総会・第45回研究大会参加申込はこちら」から必要事項を入力し、以下の要領により参加費を振り込んでください(参加費5月7日締切厳守)。なお、のメール送付においてもお送りします。

■ 申込期間 2026年4月14日(火)～4月28日(火)  
【振込5月7日(木) 厳守】

必ず必要事項を入力した後に参加費振込をしてください。

配付資料は事前申込者数で準備しますので、期限内にお申込みいただけますようご協力をお願いします。参加申込フォームにて参加予定の分科会へのチェックをお願いいたします。

※大会内容を収めた映像の事後視聴を大会終了後受付する予定です(大会プログラムのどの内容を事後視聴の対象とするかについては現時点で未定です)。研究大会にご参加いただいた方には、事後視聴動画を大会終了後、送信致します。研究大会にご参加いただけない方の事後視聴の申込方法、申込費用などの詳細については、後日、全私教協HPにてお知らせします。

## 2. 参加費

(1) 研究大会…1名 6,000円 情報交換会…1名 5,500円

5月7日(木) (厳守) までに以下の口座に振り込んでください。

※情報交換会については、定員(150名程度)に達した段階で、受付を終了させていただきます。

三菱UFJ銀行八王子支店 預金種別：普通

口座番号：0787593 口座名義：一般社団法人全国私立大学教職課程協会

### 【お申込み・お振込に関する注意事項】

・お振込みの際は、受付確認メールに記載された受付番号を大学名・申込者名の前に記してください。

例：大学振込の場合：123 愛知東邦大学、個人振込の場合：123 全私太郎

※振込名義人が大学名でなく法人名で記載される場合や受付番号を記すことができない場合、事前にその旨を以下のメールにて、ご連絡ください。

株式会社 インフォテック

zenshikyoadmin@infotecs.jp

※受付番号が複数ある場合、「123・124 愛知東邦大学」と記してください。

・振込み手数料は振込人負担となりますので、予めご了承ください。

・領収書は、お申込み・お支払い完了後、マイページから発行可能です。

※当日会場での対応は出来かねます。ご了承ください。

### 【インボイス制度・参加費の課税について】

当協会はインボイス制度対応事業所ではありません。

また、参加費は非課税となっております。

**参加費などの入金後の取消、変更は払い戻しができません。ご注意ください。**

## 3. お問い合わせ先

### ○定時社員総会・研究大会に関するお問い合わせ先

一般社団法人全国私立大学教職課程協会事務局

E-mail: info@zenshikyo.org

※電子メールのご利用にご協力ください。

### ○参加申込・お振込み等に関するお問い合わせ先

株式会社 インフォテック

E-mail: zenshikyoadmin@infotecs.jp

※電子メールのご利用にご協力ください。

### ○会場に関するお問い合わせ先

愛知東邦大学

担当課：教務課(教職支援担当)

TEL: 052-782-1938(直通)

E-mail: m-tokaishikyo@aichi-toho.ac.jp

受付時間：平日9:00~17:00(土・日・祝以外)

※電子メールのご利用にご協力ください。

## 4. 両日の昼食について

両日とも学内食堂は利用できません。

5月16日(土)は、学内での飲食もできません。愛知大学名古屋キャンパス周辺の

飲食店をご利用ください。

5月17日（日）は、愛知東邦大学キャンパス周辺のコンビニエンスストア等をご利用いただくか、お弁当の販売を行います。価格はお茶付き1,200円、「事前申込・払込」のみとさせていただきます。

お申し込みフォームご入力の際に「購入を希望する」をお選びください。

ご購入の方には、申込終了後に入手可能な参加証QRコードをご持参いただき、当日、ご提示いただくことで、お弁当と引換させていただきます。

お支払い後のキャンセルは参加費同様払い戻しができませんのでご注意ください。

■各分科会の会場、各分科会打ち合わせの会場、第1回編集委員会、第1回研究委員会、第1回理事会の会場は、当日受付にてご案内いたします。

## 第 1 日

2026年5月16日（土）

会場：愛知大学

■受付開始…総会議決権行使者 9:00

上記以外の大会参加者 10:10

◆受付場所・会場…愛知大学 名古屋キャンパス  
グローバルコンベンションホール

◆定時社員総会（グローバルコンベンションホール）  
9:40～10:40

◆研究大会（グローバルコンベンションホール）  
11:00～16:30  
基調講演・シンポジウム

◆情報交換会  
（The SEA by ALLY's 納屋橋店（ザシーバイアリーズ））  
17:30～19:00

# 令和8(2026)年度定時社員総会

9:40 ~ 10:40

議場入場及び議決は事前に議決権行使者に登録済の方に限ります。  
定時社員総会の時間帯は議決権行使者以外の方はグローバルコンベンションホール  
後方座席での待機をお願いします。

総会議案書は4月23日前後に送信します。

## 《 定時社員総会次第 》

1. 開会
  2. 議長団選出  
議長あいさつ
  3. 議 事  
第1号議案 令和7(2025)年度事業報告及び収支決算に関する件
    1. 令和7(2025)年度事業報告
      - 1) 会務報告
      - 2) 委員会活動報告
      - 3) 各地区協議会活動報告
    2. 第10期(令和7・2025年度)収支決算報告
    3. 令和7(2025)年度会計監査報告
  - 第2号議案 役員を選任に関する件
  - 第3号議案 令和8(2026)年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件
    1. 令和8(2026)年度事業計画(案)
    2. 第11期(令和8・2026年度)収支予算(案)
  - 第4号議案 定款の一部改定に関する件
- 議事終了
- 令和8(2026)年度 研究交流集会開催地区・会場大学 挨拶  
令和9(2027)年度研究大会開催地区 挨拶
4. 閉会

---

11:00 ~ 16:30 第45回研究大会

---

**今後の教職課程改革を見据えた私立大学における教員養成の在り方  
—「学び続ける教師」と「多様な専門性」をどう育てるか—**

総合司会: 丹下悠史氏 (愛知東邦大学)

11:00 会長挨拶 ..... 小原芳明氏 (学校法人玉川学園理事長)  
会場校挨拶 ..... 鵜飼裕之氏 (愛知東邦大学学長)

11:10-12:00 : 基調講演:

「今後の教職課程や教員免許制度の在り方に関する検討状況  
及び教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等について」

講師: 大根田頼尚氏  
(文部科学省 初等中等教育局 教育職員政策課教員免許・研修企画室長)

---

12:00 ~ 13:30 昼休み

---

**13:30-16:30 シンポジウム :**  
**これからの教員養成をどう構想するか**  
**—フラッグシップ大学、学校現場、私立大学の対話から—**

報告1: フラッグシップ大学からの発表 (東京学芸大学関係者: 未定)  
「教員制度改革を見据えた教員養成の先導的取組」

報告2: 原和幸氏 (愛知県半田市立花園小学校校長)  
「学校現場から見た今回の改革と大学に期待すること(1)」

報告3: 前畑光男氏 (学校法人大成学園大成高等学校校長、元東京都公立高等学校校長)  
「学校現場から見た今回の改革と大学に期待すること(2)」

報告4: 加島大輔氏 (東京薬科大学教授)  
「私立大学における教職課程改革への対応と課題」

司会: 武者一弘氏 (中部大学) ・原田恵理子氏 (東京情報大学)

---

17:30 ~ 19:00 情報交換会  
The SEA by ALLY's 納屋橋店 (ザシーバイアリーズ)

---

1

**第 2 日**  
2026 年 5 月 17 日 (日)

■受付開始…9:00

◆会場…愛知東邦大学

※各分科会会場は、当日受付にてお知らせいたします。

◆午前の部 9 : 1 5 ~ 1 2 : 1 5

◆午後の部 1 3 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0

---

**【午前の部】 9:15~12:15**

---

## 第 1 分科会

〔企画：北海道地区協議会〕

### 北海道における私立大学教職課程の充実に向けた諸課題 —教員志望学生が多様化する中で、質の高い教員をどのように養成していくか—

○趣旨： 広域な北海道では、人口減少に伴い、地方から都市部への人の流れが顕著となる中で、持続可能な学校教育の在り方が課題となっている。こうした中、教職課程のある私立大学では、教員を志望する学生の確保に努めているが、それによって多様な学生を抱える状況が生じている。一方で、学校現場からは、教員不足の解消とともに、使命感や教育的愛情があり、実践的指導力の基礎を身に付けた教員の養成が求められている。こうした難しい課題に私立大学としてどのように対応すればよいか。本分科会では、道内私立大学での取組や教育委員会と連携した取組の事例について報告するとともに、他地区や他大学における課題や取組の交流を図り、私立大学教職課程の充実に向けた今後の方向性を見出す場としたい。

○司会者：山口 晴敬（北海商科大学）

○記録者：白鳥 金吾（北星学園大学）

○発表者：①教職課程学生の主体的履修管理を支援する単位修得確認シートの開発

…五浦哲也（北海道情報大学）

②教育転換期の教師を実践的・臨床的な学びの中で育てる…池田考司（札幌学院大学）

③道私教協と北海道・札幌市教育委員会との連携による取組……上林宏文（北翔大学）

## 第2分科会

〔企画：東北地区協議会〕

### 地域と共に紡ぎ出す教師教育プログラムの現状と課題 — 地域の未来を支える教師教育システムの構築を目指して —

○趣旨： 東北地区では、急速に少子化が進行する地方にあって、地域社会と連携した特色ある教師教育のあり方やプログラムに焦点を当てる。現在、中央教育審議会教員養成部会において、さまざまな視点から教師教育の改革案が検討されている。その中で「私立大学における教員養成は国立大学の補完ではない」（小原）ことを指摘した上で、とりわけ地方にある私立大学における教員養成の存在理由と役割について新たな提案がなされている。

この企画では、中央教育審議会の議論を踏まえつつ、地域と連携した特色ある教師教育実践、カリキュラム等について検討する。地域社会との連携のノウハウや実施形態、学修成果の測定評価、課題や改善点などについて情報交換を行い、地域の未来を支え続ける私立大学ならではの教師教育のビジョンを共有したい。

○司会者：遠藤 浩（宮城学院女子大学）

○記録者：大迫 章史（東北学院大学）

○発表者：①地域社会と連携した教師教育 — 地域密着の互恵的な養成・研修の試み

奥山勉（石巻専修大学）

②被災地域の教師教育における防災教材開発 — 「石巻防災カルタ」の作成を通して

横江信一（石巻専修大学）

③地域社会と連携した教師教育プログラムとその学習成果

清水 禎文（宮城学院女子大学）

## 第3分科会

〔企画：中国・四国地区協議会〕

### 持続可能な教員養成をめざした授業実践：「質」と「量」の両立

○趣旨： ICT の活用から多様な児童生徒の対応にいたるまで、今日の教師に求められる資質能力は多岐にわたる。教職課程では、これら教師に対する期待を引き受けながら教員志望学生の「質」を高めることが重要になってくる。さらに言えば、教員不足も無視できない問題となっており、教職課程は学校現場への人材供給という「量」の課題も抱えている。

上記を踏まえると、「質の高い教師を安定的に輩出する」というスローガンが浮かび上がることは首肯されよう。では、教職科目を担当する教員たちはこの壮大なスローガンをいかに認識し、授業に落とし込んでいるのだろうか。本分科会では、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教科の指導法に関する科目」を担当する教員にそれぞれの授業実践について報告いただき、それらを踏まえて情報交換を行う。

○司会者：中村充宏（広島工業大学）／作田良三（松山大学）

○記録者：出雲俊江（広島女学院大学）

○発表者：①「授業力を高める」授業づくり…………… 木谷晋平（美作大学）

②学生に実践場面をイメージさせ学びの意欲を喚起させるための取組

～岡山商科大学社会科・公民科教職課程における実践～

… 南光恭裕（岡山商科大学）

③教職課程科目における「個別最適な学び」の在り方… 金原 遼（広島都市学園大学）

④目の前の学生に最適なテキストをつくる取り組み………… 井上 快（松山大学）

## 第4分科会

〔企画：九州地区〕

### 教員養成課程における生成 AI 活用の現状と課題

○趣旨： 生成 AI の急速な普及により、教員課程においても学生の生成 AI 活用は日常的なものとなりつつある。一方で、授業内での位置づけや評価の方法が整理されておらず、活用が学習の質向上につながっていないケースも少なくない。これまで大学教育は、「読む」「書く」といった活動を通して思考力や表現力を育んできたが、その前提となる学習モデル自体が生成 AI の登場によって揺らいでいる。近年の研究では、生成 AI の利用の仕方によって学生の力の伸びに明確な差が生じることも示されている。特に教員養成においては、大学で学習者として経験した生成 AI 活用のあり方が、将来教師となった際の授業設計や生成 AI 観の原風景となる点で重要である。

本分科会では、こうした状況を踏まえ、教員養成課程として生成 AI をどのように位置づけ、どのような活用を促していくべきかについて、具体的事例や課題を共有しながら議論する。

○司会者 未定

○記録 未定

○発表者 ①教員養成課程における生成 AI 活用の現状……藤田由美子（福岡大学）

②教員養成課程における生成 AI 活用の実践事例…赤堀方哉（九州共立大学）  
未定

③生成 AI 活用の可能性-教育委員会の立場から-（仮）……未定（福岡市教育委員会）

④生成 AI 活用の可能性-開発者の立場から-（仮）……未定（カナメプロジェクト）

## 第5分科会

〔企画：研究委員会〕

### 教職課程運営上の手続きをめぐる諸課題 —課程認定・変更届、子ども性暴力防止法への対応—

○趣旨：最初に、本年 4 月に全会員大学を対象として行った「2025 年度教職課程運営に関するアンケート」の結果を紹介し、2025 年度に提出された課程認定申請および変更届等について議論を行います。続いて、文部科学省の専門官から課程認定申請等の手続き、および子ども性暴力防止法への対応に関しての最新の情報を報告していただきます。また、せっかくの機会ですので、教職課程運営について、参加者の小グループによる情報交換を行います。

○司会者：疋田祥人（大阪工業大学）、田中泉（研究委員会委員長、広島経済大学）

○記録者：松尾由希子（愛知大学）

○発表者：①会員校への「2025 年度教職課程運営に関するアンケート」の結果について  
……………研究委員会委員長 田中 泉

② 教職課程認定申請及び子ども性暴力防止法への対応等について

……………森津 宏枝

（文部科学省 初等中等教育局 教育職員政策課 教員免許・研修企画室 専門官）

③参加者による情報交換（小グループ）

## 第6分科会

〔企画：関東地区協議会〕

### 教員養成課程における歴史・哲学・思想系科目の使命を再考する ——教員養成改革を前に——

○趣旨： 教育学の諸分野のうち教育史・教育哲学・教育思想など史・哲系と通称される分野を専門的に研究する方が、大学の教職課程にはかなり多く含まれる。また教育原理、教育原論、教育基礎論といった科目名で運用される「教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想」は、現在も枢要な位置を占める。だが教職科目の専門分化や実践指向などにより1990年代以降は地位や役割の相対化が起り、学生の側のみならず関係者からも「なぜこの分野を学ばなければならないのか」「教育現場で役に立たないのでは」という疑問がしばしば聞かれるようになった。だが本格的な人工知能時代の到来を前に、あえて問いたい。この分野の役割や使命が今こそ問いなおされるのではないだろうか。教員養成制度の大きな改革を前にして、教育者になるうえでの学びのあり方を、真正面から問いたい。史・哲系分野をめぐる議論は、その問題意識と不可分に、教員養成の本質をも問うものである。

○進行・コメンテーター：鶴殿 篤（東京家政大学）／大川 洋（国際基督教大学）

○記録者：佐藤 英二（明治大学）

○発表者：① 鈴木 宏（上智大学）

② 下地 秀樹（前立教大学）

③ 古賀 毅（関私教協事務局長／千葉工業大学）

## 第7分科会

〔企画：東海・北陸地区〕

### 学校の性暴力を問う —実態と構造・今後の性教育への展望—

○趣旨： 本分科会は、本来安全であるべき学校において生じる性暴力の実態を直視し、その背後にある構造的要因を多角的に検討することを目的とする。まず、当事者の声から明らかにされてきた被害の実態を共有し、不可視化されがちな問題の輪郭を捉える。次に、学校という場に内在する「男性性」の文化や権力関係が、いかに性暴力を温存・再生産しているのかを分析する。さらに、これらの課題に対抗するための実践として、包括的性教育の理念と取り組みの現状を検討し、今後の性教育のあり方を展望する。個別事例の理解にとどまらず、制度・文化・教育実践を接続する議論を通じて、子どもたちの尊厳と安全を保障する学校のあり方を問い直す。

発表をふまえ、後半は各大学や参加者の課題・疑問を共有し議論を深めたい。

○司会者：松尾由希子（愛知大学）

○記録者：未定

○発表者：①学校における性暴力の実態……………大久保真紀（朝日新聞）

②学校におけるジェンダー規範とその問題……………虎岩朋加（椙山女学園大学）

③包括的性教育の可能性と到達点……………村松愛梨奈（愛知教育大学）

## 第8分科会

〔企画：京都地区協議会〕

### 探究を駆動するデジタルアーカイブ： 教育DXで「問い」が深まる、教員養成のイノベーション

○趣旨： GIGAスクール構想による端末整備を経て、現在はその「活用」から「教育の質の向上」へ向かう重要な転換期にある。本分科会では、デジタルアーカイブの教育活用に精通した専門家による研究報告と、最前線の実践報告を通じ、次世代の学校現場を見据えた先端技術と教育データの利活用について具体的な方法論を提示する。特に、教科横断的な「探究」や、ICTを用いた「多面的・多角的」な学びを実現する方法、地域資料の「共創的な教材化」の意義を、豊富な事例をもとに紹介する。

また、学校現場が求める資質能力の視点から、これからの教員養成の在り方を展望し、高等教育機関から学習のイノベーションを創発するためのアイデアを共有したい。デジタル技術が「問い」を深める装置として機能し、教員養成をどう変革し得るか。理論と実践の両輪から、参加者と共に次代の教育のイメージを具体化させる機会としたい。

○司会者：倉持 祐二（京都橘大学）

○記録者：山川 宏和（京都華頂大学）

○発表者：①デジタルアーカイブの教育活用方法論：学習者目線と

教員目線の事例から考える今後の教員養成…… 大井 将生（同志社大学）

②小学校の授業におけるデジタルアーカイブの活用 …… 浅間 原子

（泉大津市立上條小学校）

③古典籍デジタルアーカイブの教育活用：

中学校・高等学校・大学における実践事例…… 小森 一輝（同志社大学）

## 第9分科会

〔企画：阪神地区協議会〕

### 学校におけるICT機器活用の現状と課題 —実務者の視点から再考する—

○趣旨： コロナ禍以降、GIGAスクール構想のもと小中学校を中心にタブレット端末が児童生徒に配布され、教育活動におけるICT活用は急速に進展しました。加えて、教師の働き方改革の推進に伴い校務のICT化も進み、教師にはICT機器の活用の更なる熟達が求められています。また、中央教育審議会では次期学習指導要領の検討が進められ、デジタル学習基盤の活用を前提とした学びの在り方や、ICT機器を効果的に活用した指導の重要性が改めて示されています。そこで、本会では学校教育の関係者と中教審の教育課程部会総則・評価特別部会委員として次期学習指導要領の検討に携わる大学教員を招聘し、学校におけるICT機器活用の現状と課題等についてご発表いただきます。本会をとおして、皆様が教職課程の改善・充実に向けた新たな視点を得る機会となれば幸いです。

○司会者：川口 厚（桃山学院大学）／小松佐穂子（桃山学院大学）

○記録者：松本雄一（桃山学院大学）

○発表者：①教育委員会指導主事の視点から（仮題） ……池原征紀（芦屋市教育委員会）

②中学校管理職の視点から（仮題） ……片上健太郎（宝塚市立宝塚中学校）

③教職課程実務家教員の視点から（仮題） ……寺嶋宏樹（桃山学院大学）

④次期学習指導要領を見据えたICT活用の課題（仮題） ……中村 豊（東京理科大学）

## 今後の教職課程改革を見据えた私立大学における教員養成の在り方 —「学び続ける教師」と「多様な専門性」をどう育てるか—

○趣旨： 中央教育審議会の教員養成部会での審議や、教職課程・免許・大学院課程ワーキンググループでの「今後の教職課程や教員免許制度の在り方について（中間まとめ）」を受け、私立大学の教職課程においても今後さまざまな検討を行っていかねばならない状況となっている。

本分科会では、とりわけ上記ワーキンググループでの中間まとめをめぐる論点をまずはしっかりと解題し、必要な情報を加盟大学で共有する場としたい。そのうえで、本協会としては、今後、何に注力した議論や検討をしていくべきかを、登壇者とフロアがともに考える機会としたい。報告だけにととまらず、フロアも交えた率直な協議を通して、私立大学として「学び続ける教師」と「多様な専門性」を育てるためには、それぞれの大学が今後どのような検討をしていくべきかについて考えるきっかけとなることを期待したい。

○司会者：原 清治（佛教大学）

○録者者：武者 一弘（中部大学）

○発表者：今後の教職課程改革を見据えた私立大学における教員養成の在り方①……………

森山 賢一（玉川大学）

今後の教職課程改革を見据えた私立大学における教員養成の在り方②……………

森田 真樹（立命館大学）

### 分科会発表の方にご案内 資料の送付先

下記あてに **5月12日（火）必着**でお送りください。分科会参加申込者数は、受付終了後、主催地区理事ないし分科会の責任者あてにご連絡します。

この数に20を加えた数をお送りください。当日ご持参でも構いません。

期間中の大学内での印刷はできません。なお、送付の際は分科会名を記入してください。

〒465-8515 名古屋市名東区平和が丘三丁目11番地

愛知東邦大学 教務課（教職支援担当）

Tel : 052-782-1938

E-mail : m-tokaishikyo@aichi-toho.ac.jp

### PC・ネットワークに関する情報

【大会 1 日目：5 月 16 日（土）】愛知大学でのネットワーク利用

愛知大学では、ゲスト用の wi-fi サービスを提供いたします。  
SSID 等は当日会場にてご案内いたします。

【大会 2 日目：5 月 17 日】愛知東邦大学でのネットワーク利用

愛知東邦大学は eduroam JP に参加しています。所属機関が eduroam JP 参加機関の場合は、予め所属機関でアカウント発行してください。

eduroam JP 参加機関に所属していない参加者の方にはゲストアカウントを発行しますので、参加申込フォームより、「PC・ネットワーク発行申請」欄にチェックを入れて、お申し込み時に申請してください。

当日の発行はできません。

### 分科会発表に関する情報

大会 2 日目の愛知東邦大学において、分科会会場となる教室にはノートパソコンは準備していません。分科会での発表者は、各自でノートパソコン等をご準備ください。

- ①講師持参機材（Win, Mac, モバイル機器）をご利用になる場合は HDMI 接続頂くことで概ね投影には問題ありませんが、接続変換アダプターが必要な機器については利用者自身にてご持参頂くようお願いします。
- ②持参される機材（上記機器類）が適合しない場合に備え、資料（ppt, ドキュメント）等を別途ご持参いただく等の検討をお願いします。
- ③投影に当たり（Apple Keynote 類の）環境依存を懸念される場合は、PDF 等の互換性の高いファイルへ変換のうえご持参されることも検討願います。

### 託児補助のご案内

本大会では、託児費用の一部補助を実施いたします。下記の要領をご確認のうえ、希望される方は所定の手続きをお願いいたします。

#### 1. 補助対象

5 月 16 日（土）・17 日（日）の 2 日間に本大会への参加に伴い発生した託児費用（ベビーシッター、託児所等の利用料金）を対象とします。託児の手配は各自で行ってください。

#### 2. 補助内容

1 日あたり 5,000 円を上限に実費を支給いたします。

#### 3. 申請方法

事前申請および事後申請の両方が必要です。

##### (1) 事前申請

参加申込フォームより、「託児補助の申請」欄にチェックを入れて下さい。

##### (2) 事後申請

大会終了後、参加申込フォームにご登録いただいたメールアドレス宛に、事後の申請フォームをお送りしますので、託児費用の領収書のスキャンデータを添付し、必要事項をご入力の上お申し込みください。

#### 4. 支給方法

申請内容と大会参加の事実を確認のうえ、事後の申請フォームにおいて指定していただいた口座へ振込にて支給いたします。

#### 5. 留意事項

- \* 本補助は大会参加に直接関連する託児費用に限ります。
- \* 予算の都合により、申請多数の場合は調整を行う場合があります。

【5月16日（大会1日目）】愛知大学までの交通案内



# キャンパスマップ



## ■ フロアガイド

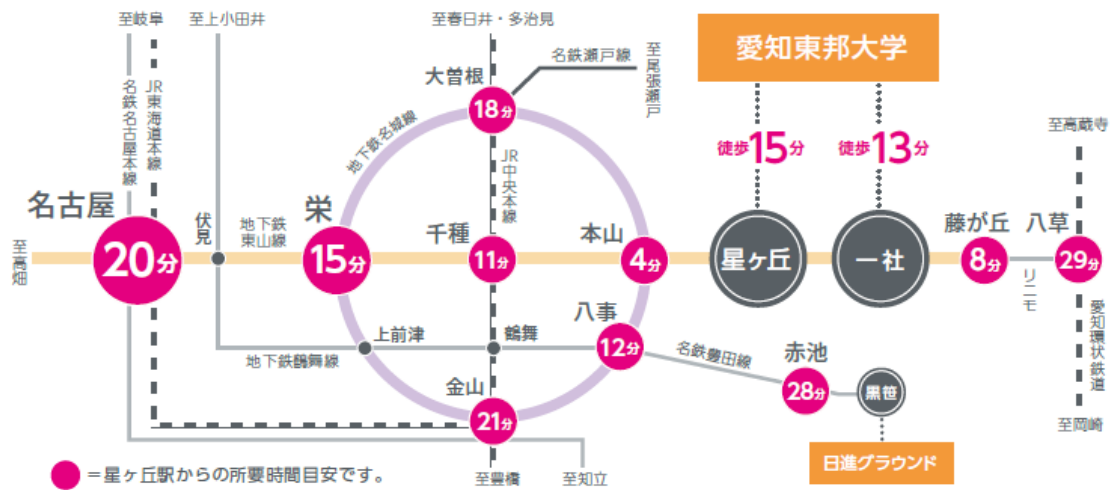
厚生棟	
10F	学生サークル室・学生会議室
9F	学生サークル室・学生会議室
8F	学生サークル室
7F	スタジオ・武道場・多目的競技室・和室
6F	アリーナ(体育館)・フィットネスルーム
5F	グローバルラウンジ・さくら21リソースルーム・総務課 教務課・学生課・国際交流課・保健室・ 学生相談室・ボランティアセンター・スポーツ支援センター
4F	教室・キャリア支援センター(キャリア支援課) 地域連携推進事務局・メディアゾーン・情報システム課
3F	図書館・国際ビジネスセンター・国際中国学研究センター ささしま地域連携研究センター・研究所・学生会室
2F	図書館
1F	キャンパスレストラン・図書館

講義棟	
11F	教室・学生ラウンジ
10F	教室・学生ラウンジ
9F	教室・学生ラウンジ
8F	教室・公務員志望者学習室
7F	教室・公務員志望者学習室・ゼミ室
6F	教室・ゼミ室・教職課程センター室
5F	教室・ゼミ室
4F	教室・ゼミ室・グループ学習室
3F	教室・ゼミ室・グループ学習室 学生生活支援室
2F	教室・学生ホール・広報課
1F	フードコート・店舗・防災センター

本館(研究棟)	
20F	スカイラウンジ・会議室
19F	スカイワーク・会議室
18F	スカイワーク・研究室
17F	エコボイド・スカイワーク・研究室
16F	研究室
15F	研究室
14F	研究室
13F	研究室
12F	研究室
11F	研究室
10F	研究室
9F	研究室
8F	研究室
7F	教室・共同研究室
6F	大学院生フロア
5F	学習・教育支援センター 講師控室
4F	教室・大学院事務課
3F	教室・ゼミ室
2F	ラーニング コモンズ
1F	総合受付・ 防災センター

※2024年4月現在のものです。※講義棟2Fから、あおなみ線「ささしまライブ」駅まで「歩行者デッキ」で接続しています。 ※各棟を2Fと5Fの通路で接続しています。

## 【5月17日（大会2日目）】愛知東邦大学までの交通案内



### 主要駅からのアクセス時間

豊橋駅から	74分	近鉄四日市駅から	58分	太田川駅から	42分
知立駅から	48分	多治見駅から	44分		
岐阜駅から	52分	尾張瀬戸駅から	51分		



詳しくはこちらから

[一社]→[平和が丘三丁目] バス(幹一社1[一社-引山]) 発着時刻

08:00 - 08:03	08:15 - 08:18	08:30 - 08:33	09:00 - 09:03	09:30 - 09:33
---------------	---------------	---------------	---------------	---------------

[平和が丘三丁目]→[一社] バス(幹一社1[一社-引山]) 発着時刻

16:34 - 16:41	16:59 - 17:06	17:34 - 17:41
---------------	---------------	---------------

[平和が丘三丁目]→[星ヶ丘] バス 出入庫(猪. 星)[猪高車庫-桜ヶ丘-星ヶ丘] 発着時刻

16:17 - 16:26	16:42 - 16:51	17:06 - 17:15	17:24 - 17:33
---------------	---------------	---------------	---------------

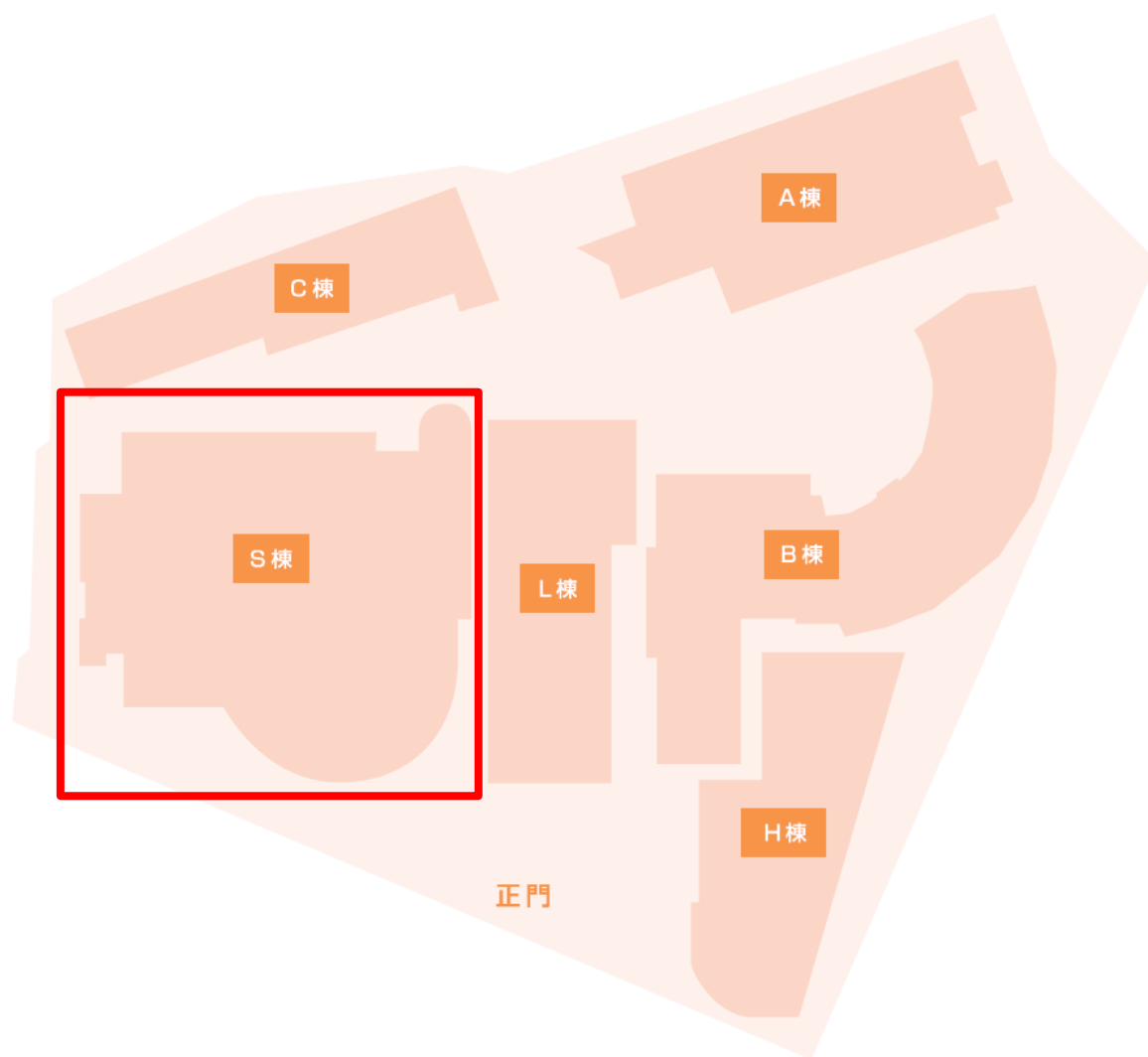
※ 平和が丘三丁目から大学までは徒歩4分です。

・周辺地図

## ACCESS MAP



## キャンパスマップ



〒465-8515 名古屋市名東区平和が丘三丁目 11 番地

愛知東邦大学

Tel : 052-782-1938

E-mail : m-tokaishikyo@aichi-toho.ac.jp

5月17日(日) : 大会2日目当日はS棟1階で受付いたします。